

2013年度活動報告

3Ecafeプロジェクトチーム

1. 3Ecafe プロジェクトチームとは

3Ecafe プロジェクトチームは、3つのE (Environment 環境、Energy エネルギー、Economy 経済)を切り口に、筑波大学・研究機関・つくば市の共同組織 ”つくば3Eフォーラム”と連携して、つくば低炭素社会の実現に向けて活動する筑波大学公認の学生団体です。

主な活動として、3Eをテーマに学生や市民が、研究者や専門家と語り合うことのできる場「3Eカフェ」を開催しています。3Eカフェでは、参加者の方々に3Eをテーマに学んでもらうと同時に、参加者やゲスト間の交流を促し、参加者間での新しい関係の構築も目標としています。

2. 2013年度の主な活動

①第18回3Eカフェ

「藻類バイオマス 地球の未来のためのひとつの鍵」

2013年5月8日開催。筑波大学生命環境科学研究科教授の渡邊信先生をゲストにお迎えし、藻類バイオマスや水環境の保全について講演していただいた。また、研究者をめざす学生のために、ご自身が研究を始められた経緯もお話ししていただいた。

会場内には藻類のポスターを展示し、ディスカッションのため、来場者をグループ分けする際に藻類の名前を使用するなど、藻類に親しみを持ってもらえるような工夫をした。

第18回3Eカフェ ポスター



ディスカッションの様子



講演の様子

②学園祭企画「3E cafe」

11月3,4日に開催された雙峰祭(筑波大学学園祭)に学研企画として参加した。3Ecafeプロジェクトチームのこれまでの活動紹介(展示)に喫茶スペースを併設し、展示で学んだあとにお茶とお菓子で一息できる空間を目指した。

(なお、喫茶スペースでは、1日券(300円)を発行し、9,600円の売り上げがあった。)



「3E cafe」の様子



展示の一部

③サイエンスコラボ

11月9,10日につくばカピオで行われたサイエンスコラボに出展し、「タイニーライト・ナノ発電所」の製品である太陽光発電パネルの展示と実演を行った。実演では、発電した電気を炊飯器や電気ポット、携帯電話の充電、路上ライブの電源に使用した。

ブース内には3Ecafeプロジェクトチームの紹介ポスターを展示し、例年同様環境クイズを実施した。また、エコステーションとのコラボ企画としてペットボトルのキャップを使った投票を行った。



【実演】路上ライブの様子



環境クイズの様子

3. 総評

今年度は上記のような校外の活動に参加するほか、研究所の一般公開やエコプロダクツに行ったり、3Ecafeプロジェクトチーム内での勉強会を開始したりするなど、各メンバーのスキルアップを目指した。これらを生かし、来年度からの活動の幅を広げていきたい。

しかし、卒業や進学により、活動メンバーの減少が懸念されるため、新メンバーの獲得に力を入れる必要がある。

3Ecafeプロジェクトチーム

メール: 3ecafe[アット]gmail.com